

令和5年度事業報告書

社会福祉法人 ウェルハート厚生会

実施事業 特別養護老人ホーム ウェルハート明和

地域密着型特別養護老人ホーム ウェルハート明和（ユニット型）

地域密着型特別養護老人ホーム ウェルハート明和（多床室型）

児童発達支援施設 ハッピーキッズ

1. 法人運営について

（1）基本情報（社会福祉法施行規則第2条の4 1 第1号）

- ① 法人名 社会福祉法人 ウェルハート厚生会
- ② 法人事務所所在地 三重県多気郡明和町大字志貴1334番地
- ③ 法人電話番号 0596-55-8800

（2）評議員の状況（同規則第2号）

別紙「評議員名簿」のとおり

（3）理事の状況（同規則第3号）

別紙「役員名簿」のとおり

（4）監事の状況（同規則第4号）

別紙「役員名簿」のとおり

（5）理事会・評議員会の開催状況（同規則第8号）

（理事会）

第1回 令和5年6月9日（金） 書面決議	
議案	1 令和4年度 収支決算の承認について 2 令和4年度 事業報告について 3 役員候補者の選定について

	4 評議員候補者の選定について 5 令和5年度 第1回定時評議員会の開催について
第2回 令和5年6月16日(金) 書面決議	
議案	1 理事長選定の件
第3回 令和5年12月11日(月) 書面決議	
議案	1 資金運用計画の承認について 2 就業規則の変更について 3 評議員候補者の選定について 4 放課後等デイサービスの開設とそれに伴う経理規程の変更について 5 非常用自家発電機設備移設工事および見守りシステム導入の入札審査会設置について
第4回 令和6年2月29日(木) 書面決議	
議案	1 令和5年度 補正予算について 2 管理者及び理事候補者の選任について 3 放課後等デイサービスハッピージュニアの開設に係る借入金について
第5回 令和6年3月28日(木) 書面決議	
議案	1 令和6年度 事業計画(案)について 2 令和6年度 予算(案)について 3 就業規則(賃金規程)の変更について 4 令和5年度 第2回臨時評議員会の開催について 5 職員宿舎2棟目について

(評議員会)

第1回 令和5年6月16日(金) 書面決議	
議案	1 理事・監事の選任について 2 令和4年度 収支決算及び財産目録の承認について
第2回 令和6年3月31日(日) 書面決議	
議案	1 理事の選任について

(6) 内部経理監査

日 時：令和5年6月1日(木)

内 容：令和4年度における会計業務執行状況についての内部経理監査

(7) 監事監査（同規則第9号）

日 時：令和5年6月3日（土）

内 容：令和4年度決算及び事業報告についての監査

<監事監査おける監査結果>

1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、本年度は新型コロナウイルスの影響で書面報告や書面決議であったが理事会に参加し、理事及び職員等からその職務の執行状況についてオンライン等を活用し報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務の執行状況について状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係わる事業報告等（事業報告及びその付属明細書）について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係わる計算関係書類（計算書類およびその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に相違する重大な事実は認められません。
- 三 今後下記2点について配慮した運営が求められます。
 - 1) 入居者様の高齢化や重度化が進んでおり、軽微ですが事故報告やヒヤリハットの件数の増加が見られます。コロナ禍での制約ある事業運営でありましたが、安全対策面を強化する必要があります。
 - 2) 地域住民との関わりについて、コロナ禍で行事の中止が多くありました。感染対策に引き続き留意しながら、地域との接点を保持できるよう実施可能な範囲で行事を検討していくことが求められます。

② 計算書類及び財産目録の監査結果

- 一 計算書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を、全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- 二 令和4年度の業績は、コロナ禍でしたが、障害者福祉事業（児童発達支援事業）が収支改善し、短期入所の利用率向上などで高い入居率を維持できました。エネルギー関係や諸物価上昇および人件費増加の影響を受けましたが、採算性は維持できており、良好な運営であったと評価できます。次年度以降の事業を見据え、下記2点について配慮した運営が求められます。
 - 1) 特に地域密着型のユニット拠点にて経費上昇の影響を大きく受けており、採算性の低下が見られます。次年度も諸物価高騰の影響が予想さ、適正な業績確保にむけて留意が必要です。
 - 2) 手元資金は厚くなってきていますが、借入金依存度が高い状況です。今年度は外国人職員の受け入れ環境の整備など将来へ向けた投資を行いました。引き続き、設備更新資金の積み立てに加えて、人材投資、業務合理化投資など、福祉現場の環境変化に向けた、資金の有効活用に配慮することが求められます。

(8) 法人情報の公表等の状況（同規則第13号）

① 主たる事務所への備え置き

事業報告書（付属明細書含む）・貸借対照表及び収支計算書（付属明細書含む）財産目録・定款・監事監査報告・役員名簿・事業計画書

② インターネット・ホームページを活用した情報公開

定款・現況報告書・事業報告・貸借対照表・収支計算書・財産目録・監事監査報告

(9) 社会福祉充実残額の算定根拠（同規則第14号）

別紙「社会福祉充実残額」のとおり

2. 施設運営について

◎ウェルハート明和

3年以上続いたコロナ禍ですが、令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に引き下げられ、通常の医療提供体制への移行が段階的に進められました。5類移行後もコロナ感染症の流行が続いたため、個々の職員が十分注意を払いつつ、面会や外出行事等を制限するなど、引き続き慎重に感染対策を続けてきましたが、令和5年8月には6名の入居者様がコロナ陽性となりました。幸い大事には至らず終息し、その後は陽性患者の施設内での発生はありません。

このような中、入居様の生活に少なからず影響があるものの、広域、地域密着の各施設で実施する行事については、季節を感じていただけるよう工夫しながら開催しました。

また、懸案となっている面会については、窓越し面会やオンライン面会の活用と電話でのやりとり等でご家族様との関係性を保つことができるよう努めました。

感染防止の観点から、5年度事業計画の重点目標の一つであった地域住民とのかわりは不十分な結果となりましたが、他の重点目標については、法人の理念である「のんびり」「一緒に」「楽しみながら」を念頭に努力したことが概ね反映されたものと考えます。

(1) 職員の状況（同規則第6号）

【職員の体制：ウェルハート明和】（表1）

職 種	令和5年3月31日現在	令和6年3月31日現在
施設長	1名（常勤）	1名（常勤）
事務長	1名（常勤）	1名（常勤）
介護支援専門員	2名（常勤） 1名（常勤）（生活相談員兼務）	2名（常勤） 1名（常勤）（生活相談員兼務）
生活相談員	1名（常勤）	1名（常勤）
看護職員	6名（常勤）	6名（常勤）
機能訓練士	1名（常勤）	1名（常勤）
介護職員	39名（常勤） 12名（非常勤）	35名（常勤） 14名（非常勤）
管理栄養士	1名（常勤）	1名（常勤）
事務員	1名（常勤）2名（非常勤）	1名（常勤）2名（非常勤）
宿直員	4名（非常勤）	4名（非常勤）
清掃員	4名（非常勤）	4名（非常勤）
合計	常 勤53名 非常勤22名	常 勤49名 非常勤24名

【採用・退職等の状況：ウェルハート明和】（表2）

日 付	採 用	退 職
令和5年4月	介護職員 4名（常勤） 介護職員 1名（非常勤）	介護職員 1名（常勤）
令和5年9月		介護職員 1名（常勤）
令和5年10月		清掃員 1名（非常勤）
令和5年12月	介護職員 1名（常勤）	介護職員 3名（常勤）
令和6年2月	介護職員 1名（非常勤）	介護職員 1名（常勤）
令和6年3月	清掃員 1名（非常勤）	介護職員 1名（非常勤）
合 計	常勤 5名 非常勤 3名	常勤 6名 非常勤 2名

(2) 施設入所実績

入居状況については、入居者様の平均介護度が4を超え依然として重度者の割合が高い中、入院患者やご逝去された方が多く、例年以上に空床が発生した結果、平均稼働率95%の年間目標に対し、一部を除き達成できませんでした。

短期入所では、感染症拡大防止の対応を徹底したうえで、緊急依頼に柔軟に対応するほか、入居待機者等に対し積極的な受け入れに努めました。今後も、協力医療機関や病院との情報共有をより密にし、空床利用しているショートステイ事業運営のさらなる効率化を図る必要があります。

① 入院による年間の空室延べ日数の推移（表3）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広域ユニット	744日	621日	707日
地域密着(ユニット型)	93日	122日	284日
地域密着(多床型)	114日	15日	108日

② 年間平均稼働率（目標95.00%）の推移（表4）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広域ユニット	95.45%	95.07%	94.79%
地域密着(ユニット型)	98.51%	98.08%	93.40%
地域密着(多床型)	95.27%	99.04%	96.02%

③ 年間平均介護度の推移（表5）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広域ユニット	3.95	4.10	4.10
地域密着(ユニット型)	4.09	4.08	4.04
地域密着(多床型)	4.14	4.02	4.39

④ 短期入所事業利用日数の推移（表6）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広域ユニット	143日	380日	379日

地域密着（ユニット型）	8日	54日	139日
地域密着（多床型）	17日	7日	27日
計	168日	441日	545日

⑤ 看取り件数（表7）

令和5年度において、ご逝去により退居された方は18名であり、そのうち、看取り介護を実施した方は5名でした。

何れのご家族様からも、コロナ禍にあっても最期を傍で見送ることができたと、感謝の言葉をいただきました。

看取り介護人数	令和5年度
広域ユニット	3名
地域密着（ユニット型）	1名
地域密着（多床型）	1名
計	5名

⑥ 苦情への対応（表8）

令和5年度にいただいた苦情は6件であり、そのすべてが入居者様ご本人とご家族様からの苦情でした。

苦情件数	令和5年度
ケアの内容にかかわる事項	6件
個人の嗜好・選択に関わる事項	0件
その他(事務手続き、面会場所等)	0件
計	6件

⑦ 事故報告・ヒヤリハットの推移（表9）

労働災害における経験則のひとつであるハインリッヒの法則では、1つの重大事故の背後には300のヒヤリハット（無傷害の事故）が存在するとされています。

大きな事故を起こさないためには、ヒヤリハットを検証して原因と対策を究明し、ヒヤリハットの減少を心がける必要があります。そのためには、いかにして気づきを増やしていくかが課題となっています。

また、入居者様の高齢化や重度化が進む中、転倒・転落事故が増えており、見守りシステムの導入を早期に進める必要があります。

事故報告	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広域ユニット	82件	95件	85件
地域密着（ユニット型）	36件	58件	31件
地域密着（多床型）	7件	11件	15件
計	125件	164件	131件
ヒヤリハット	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広域ユニット	30件	46件	61件
地域密着（ユニット型）	147件	134件	96件
地域密着（多床型）	13件	17件	50件
計	190件	197件	207件

（3）令和5年度事業計画の重点目標について

① 施設内の良好なコミュニケーション

- 入居者様と職員及び職員同士の良好なコミュニケーションを図り、入居者様に安心して落ち着いた生活をしていただけるよう、「“気づき”と“ゆめ”」をテーマに各種イベントやSNS発信を通じ、良好な関係を築きくことが出来ました。
- 地域住民とのかかわりでは、新型コロナの感染拡大により、事業を中止せざるを得ませんでした。
- 地域の方々の福祉ニーズに対する取組として、昨年度はコロナウィルス感染症の影響で開催回数を縮小していた地域密着型運営推進会議を予定どおり6回開催し、ご家族様や地域住民の代表者の方々とより良い施設運営をめざした意見を共有することができました。（資料1参照）

② 職員向上計画の充実

- 職員の資質向上に関し、様々な方向から支援し良質なサービス提供につなげました。各種研修会にオンラインで参加し、特に、内部の勉強会では、全員参加の体験型実習を実施しました。（資料2・3参照）

③ 人づくり職員の定着に向けた取り組み（表10）

- 各種委員会にはリーダーだけではなく、現場の職員も委員として参加して、委員会活動の活性化を図りました。
- 職員の資質の向上と職場定着を図るため、個別のキャリアコンサルティングを実施しており、令和5年度は介護職4名に実施しました。

実施対象区分		
入社3か月以内の職員	入社3年目の職員	随時(施設から推薦のあった職員)
3名	0名	1名

- 入居者やご家族様からの職員へのカスタマーハラスメントに組織として対応するべく契約書等を変更し、その旨職員に周知しました。
- 令和4年度に社会福祉法人ウェルハート厚生会の表彰規程と職員永年勤続表彰規程を定め、職種、勤務形態を問わず法人の経営する施設に勤続10年を迎えた職員4名に記念品を添えて感謝状を贈呈しました。

④ 外国人職員の受け入れ環境の整備

- 県の補助金を活用した職員寮（8室）が令和4年に完成し、令和5年度末現在で、6名の外国人が入寮しています。

⑤ 喀痰吸引有資格者の育成・配置（表11）

- 医療の必要な入居者が増加傾向にある中で、今後喀痰吸引が必要な入居者が増えることも予想され、喀痰吸引の資格を有する職員の確保が課題となっています。

令和5年度は、資格取得の対象となる職員に喀痰吸引等研修を行い、3名の特定行為従事者を養成しました。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特定行為従事者	0名	6名	3名
認定特定行為従事者	3名	5名	0名
累 計	3名	11名	3名

※特定行為従事者・・・介護福祉士で社会福祉振興・試験センターが発行する介護福祉士登録証に、研修が修了していることが明記されている者

※認定特定行為従事者・・・介護職員(介護福祉士含む)で県が発行する認定証を有する者

(4) 施設の運営管理について

① 施設運営対策

- 令和5年度の介護報酬の改定について、改定内容を十分に精査し、運営（請求）基準を満たすよう適切に対応しました。
- 特養の入居者様の受け入れや短期入所事業については、利用の際に抗原検査を実施するとともに、全職員に対しても抗原検査キットを配布し、水際対策に努めましたが、令和5年8月に入居者様のうち6名がコロナ陽性となりました。
- コロナ禍の中、外出制限やご家族様とのガラス越しの面会など、入居者様にご不自由をかける中、少しでも楽しんでいただこうと、各ユニットにおいてレクリエーションを実施しました。（資料4. 5参照）
- 令和元年度から入居者様やご家族の希望にできるだけこたえようと、「ゆめプロジェクト」を実施しています。令和5年度も入居者様からの、入居前に過ごしていた場所を一目見たいとの要望に答えることができました。

② 「魅力ある職場づくり」

- 同好会（ソフトバレー、野球）の金銭的補助を行い、職員に対してスポーツに取り組む機会の提供を行うことで、職員の健康増進に努めました。

③ 非常災害対策について

ア 消防訓練の実施

- 令和5年 6月17日（土）第1回火災防災訓練（火災を想定）
- 令和5年11月18日（土）第2回火災防災訓練（地震を想定）

イ 非常用自家発電装置の整備

- 令和4年度実施の会計検査において、令和2年度に地域密着に設置した非常用自家発電装置の嵩上げを検討するようとの指導があったことから、広域棟屋上への移設工事を実施しました。

ウ 地元自治会との協定

- 東南海地震に備えた地元志貴地区との避難協定（令和5年3月1日変更協定締結）について、地区の自治会長との間で施設への避難経路等の確認を行いました。

④ 施設管理について

- ・ 開設後10年が経過し、建物の痛みや設備に経年劣化による不具合が生じてきており、令和5年度はその対応に追われました。(受水槽ポンプ、食器用消毒保管庫、エアコン、食洗機等)

⑤ 施設内の保守管理について

定期点検、定期清掃の記録

定期検査（防火設備）	令和5年 9月22日
消防用設備点検	令和5年 7月 3日
電気工作物点検	毎月
エレベーター保守点検	令和5年 4月19日、令和5年7月26日 令和5年10月13日、令和6年1月19日
エレベーター法定点検	令和6年 1月10日
浄化槽保守点検	毎月
浄化槽清掃実施	令和5年12月4日
浄化槽法定検査	令和5年12月4日
飲料水貯水槽清掃	令和5年6月23日
飲料水水質検査	令和5年7月26日

(5) 職員の健康管理について

定期健康診断の実施

全従業員対象	令和5年 4月 63名実施（ハッピーキッズ含む）
夜勤従業者対象	令和5年10月 31名実施

(6) 給食について

- ・ 美し国（給食）委員会で管理栄養士によるお食事の様子伺いや聴き取り結果について、委託業者との話し合いの場で共有することで、食事の質の向上を図ることができました。
- ・ 令和6年1月～2月にかけて嗜好調査を実施 回答率92%

◎ハッピーキッズ

令和5年度の重点目標でもあった新規放課後等デイサービスの立ち上げに注力しました。新規開業に向けて職員の確保や質の向上のために、研修や事例検討、ケース会議を重ねました。結果、3月に入り本格的に開業準備を進める際には、各自が役割や立場を理解しコミュニケーションを取りながら自主的に行動し、療育・開業準備ともに現場は大きな混乱もなく新年度を迎えることができました。

令和6年4月開業予定であった放課後等デイサービス「ハッピージュニア」は、既存事業所の児童発達支援管理責任者が不在の状況では指定は受けられないとのことで、児童発達支援管理責任者の確保が大きな課題となりました。そちらの点については求人を出しつつ、令和6年度修了見込みの職員を臨時で配置し、令和6年7月には開業が可能と考えております。

新規事業に向けて募っていた利用者様については、開業までの間「ハッピーキッズ」をご利用いただくことで了承いただき、大きな混乱もありませんでした。利用率も前年度比で6%増という結果で、毎月90%以上の利用率で安定しておりました。

(1) 職員の状況

【ハッピーキッズ】 (表1)

職 種	令和5年4月1日現在	令和6年4月1日現在
児童発達支援管理責任者	1名(常勤)	1名(常勤)
保育士	3名(常勤)	7名(常勤) (うち1名は育児休業中)
理学療法士	1名(常勤)	
児童指導員		2名(常勤)
合計	5名	10名

(採用・退職等の状況：ハッピーキッズ)(表2)

日 付	採 用	退 職
令和5年4月	保育士 1名(常勤) 理学療法士 1名(常勤)	
令和5年6月		理学療法士 1名(常勤)
令和5年8月	児童指導員 1名(常勤)	
令和5年9月	保育士 1名(常勤)	

令和6年3月	保育士 1名（常勤） 児童指導員 2名（常勤）	
合 計	常勤 7名 非常勤 名	常勤 1名 非常勤 名

(2) 利用実績

【令和6年3月時点契約者数：34名 令和5年度延べ利用人数：2,413名】

	利用率	延べ利用人数
4月	91%	182人
5月	96.1%	221人
6月	96.4%	212人
7月	92.9%	195人
8月	95.2%	200人
9月	94.8%	199人
10月	98.6%	217人
11月	97.3%	214人
12月	92.4%	194人
1月	94.5%	189人
2月	91.4%	192人
3月	94.3%	198人
年間平均	94.5%	201人

資料1 ◎令和5年度会議等の開催について

月	内 容	担当者
4	※1ユニット会議 ※2運営委員会	
5	※1ユニット会議 ※2運営委員会 ※3運営推進会議（地域密着型）	施設長、介護主任、ケアマネ、明和町、民生児童委員 自治会長、家族様
6	※1ユニット会議 ※2運営委員会	
7	※1ユニット会議 ※2運営委員会 ※3運営推進会議（地域密着型）	施設長、介護主任、ケアマネ、明和町、民生児童委員 自治会長、家族様、入居者様代表
8	※1ユニット会議 ※2運営委員会	
9	※1ユニット会議 ※2運営委員会 ※3運営推進会議（地域密着型）	施設長、介護主任、ケアマネ、明和町、民生児童委員 自治会長、家族様
10	※1ユニット会議 ※2運営委員会	
11	※1ユニット会議 ※2運営委員会 ※3運営推進会議（地域密着型）	施設長、ケアマネ、民生児童委員、自治会長、家族様、 入居者様代表
12	※1ユニット会議 ※2運営委員会	
1	※1ユニット会議 ※2運営委員会 ※3運営推進会議（地域密着型）	施設長、ケアマネ、民生児童委員、自治会長、家族様、 入居者様代表
2	※1ユニット会議 ※2運営委員会	
3	※1ユニット会議 ※2運営委員会 ※3運営推進会議（地域密着型）	施設長、ケアマネ、民生児童委員、自治会長、家族様、 入居者様代表

資料2

令和5年度 全員勉強会

月	内 容		担当者
4	家庭で出来るストレッチ 腰痛予防・ケガ予防	全体	安全衛生委員会
5			
6	ユニットのしつらえについて ケア方針兼教育マニュアル	ユニット別	ユニットケア推進室
7	高齢者虐待防止 身体拘束適正化	ユニット別	権利擁護推進委員会
8	KYT活動について	ユニット別	事故対策委員会
9	救急対応／オンコールマニュアル	ユニット別	看護職員 ユニットリーダー
10			
11	企画広報の活動 高齢者虐待防止	ユニット別 ユニット別	企画広報委員会 権利擁護推進委員会
12	介護職の試食・とろみの研修 おむつの当て方のポイントについて	ユニット別 全体	美し国委員会 褥瘡対策委員会
1	感染症対策マニュアル	ユニット別	感染症対策委員会
2	災害対策	ユニット別	災害対策委員会
3	褥瘡対策	ユニット別	褥瘡対策委員会

【職員外部研修】

主催	研修項目	受講者
日本ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修（実地研修）	エリアリーダー
三重県社会福祉協議会	キャリアパス対応生涯研修中堅研修	介護職員
三重県社会福祉協議会	キャリアパス対応生涯研修初任者研修	介護職員
三重県社会福祉協議会	キャリアパス対応生涯研修チームリーダー研修	ユニットリーダー
三重県	アドバンスケアプランニング（ACP人生会議）の進め方研修会	施設長・介護支援専門員
伊勢市消防本部	甲種防火管理新規講習	宿直職員
三重県社会福祉協議会	福祉施設職員のためのアンガーマネジメント研修会	施設長
三重県松阪保健所	給食施設管理者研修会（オンライン）	管理栄養士
弁護士法人かなめ	【第17回】労働判例研究会（オンライン）	施設長
三重県・三重大学	第1回三重県感染対策支援ネットワーク研修会	看護主任
三重県福祉栄養士研究会	三重県福祉栄養士研究会研修	管理栄養士
日本経営	海外人材の採用・定着・育成まるわかりセミナー（オンライン）	事務職員
三重県老人福祉施設協会	BCPに関する研修会	生活相談員
弁護士法人かなめ	【第18回】労働判例研究会（オンライン）	施設長
三重県	高齢者施設向け新型コロナウイルス感染症対応力向上研修	看護主任
弁護士法人かなめ	第14回ヒヤリハット研究会	施設長
三重県看護協会	介護施設等で働く看護職のための看護実務者研修	看護職員
弁護士法人かなめ	【第19回】【第20回】労働判例研究会（オンライン）	事務長、事務職員
三重県老人福祉施設協会	軽費ケア部会 精神疾患高齢者対応研修会（オンライン）	介護支援専門員
明和町	虐待防止研修	施設長
三重県福祉栄養士研究会	三重県福祉栄養士研究会オンライン研修	管理栄養士
三重県老人福祉施設協会	BCP作成フォローアップ研修	施設長、生活相談員
三重県プライマリ・ケアセンター	第21回プライマリ・ケアエキスパートナース研修会	看護主任
三重県老人福祉施設協会	精神疾患について（オンライン）	介護支援専門員
三重県松阪保健所	給食施設従事者研修会	管理栄養士
日本ユニットケア推進センター	蝕に携わる職員のためのユニットケア研修（オンライン）	管理栄養士
日本ユニットケア推進センター	看護師のためのユニットケア研修（オンライン）	看護主任
三重県松阪保健所	自殺対策研修会（オンライン）	施設長
明和町地域連携推進会議	地域連携推進会議研修会（オンライン）	施設長

資料4

令和5年度 広域ウエルハート明和 レクリエーション一覧

NO	日付	レクリエーション名	ユニット名
1	4.3	花見ドライブ	ダリア・りんどう
2	5.21	弟に会いたい	くるみ・わかば
3	5.26	業スーパーパーティー	ダリア・りんどう
4	6.7	あじさいツアー	くるみ・わかば
5	7.12	ちょっと遅めの七夕レク	くるみ・わかば
6	7.28	水ようかんゼリーで冷たい!	ダリア・りんどう
7	8.16	夏祭り	くるみ・わかば
8	9.13	夏の思い出～花火大会～	くるみ・わかば
9	10.18	トリック オア トリート	くるみ・わかば
10	10.27	斎宮駅周辺ドライブ	もみじ・あじさい
11	11.15	お菓子レクリエーション	もみじ・あじさい
12	11.21	焼き芋会	ダリア・りんどう
13	11.29	秋の味覚大集合	くるみ・わかば
14	12.17	誕生日面会	ダリア・りんどう
15	12.20	クリスマス会	くるみ・わかば
16	2.11	外出レク	ダリア・りんどう
17	3.3	ひなまつりレク	もみじ・あじさい

資料5 令和5年度 地域密着型ウエルハート明和 レクレーション一覧

NO	日付	レクレーション名	ユニット名
1	5.8	穴子巻き寿司	地域密着
2	5.13	家族と一緒に誕生日を祝う	地域密着
3	5.14	誕生日会	地域密着
4	5.25	誕生会(100歳をユニットの方々と祝う)	地域密着
5	6.4	すいか割り	地域密着
6	7.10	夏だ！出店を楽しもう！	地域密着
7	9.14	麺屋HASHIMOTO	地域密着
8	10.9	お家へ行こう	地域密着
9	10.14	お家へ行こう	地域密着
10	10.27	ドライブ	地域密着
11	11.9	お家までドライブ、妹様に会おう	地域密着
12	12.21	クリスマスイベント	地域密着

資料6

令和5年度ハッピーキッズ職員研修内容報告

日時	場所	講師	参加者	内容
5月22日	ハッピーキッズ (オンライン)	上野 真央	奥山・西口 大上・辻 澤田	【支援の一貫性を保つ！お子様への接し方解説セミナー～環境づくり・ほめ方・伝え方・手助けの仕方とは～】 支援提供時に職員によってバラツキがあることが、児童・職員双方に重要なことであり、そのための会議や支援ツールの活用を進めていく重要性などの解説。
9月12日	ハッピーキッズ (オンライン)	永塚 健	奥山・西口 大上・辻	【身体の発達とSSTの繋がり】 ・身体の発達と遊びの発達の密接なつながり ・つながりを意識したSSTの実践例の紹介 ・デジタルツールを活用したSSTや遊びの紹介
10月19日	ハッピーキッズ (オンライン)	山内 康彦	奥山・西口 大上・辻 石川・和田	【子どもが通いたいと思う魅力ある活動事例紹介】 療育者としての視点ではなく、子供の立場からみた魅力は何かを、教材サイトや100円ショップの活用方法を交えて紹介していただいた。
11月18日	いせトピア	秋元雅仁	奥山 西口 和田	【子どもの見方をリフレーミングしてみませんか？～ネガティブからポジティブへ～】 合理的配慮がなされた環境づくりのポイント解説と児童の特性とポジティブに捉えた言葉がけの発想の転換を行った。
1月24日	ハッピーキッズ (オンライン)	濱田 匠	西口・辻 石川・和田	【子どもの発達を豊かにする遊びとは】 作業療法士の視点から、身体図式の発達について解説していただいた。また遊びには「ゆとり」を持たせることが重要であり、それは気持ち・行動の安定／不安定のリズムが深く関わっていることを学んだ。